

## BOCCI 76シリーズのガラスグローブについて

ガラスグローブはBOCCI独自の技法をつかい、一つ一つ手作業で製作しております。そのため、以下のような個体差がありますが、これらはBOCCIの手法ならではの特徴です。

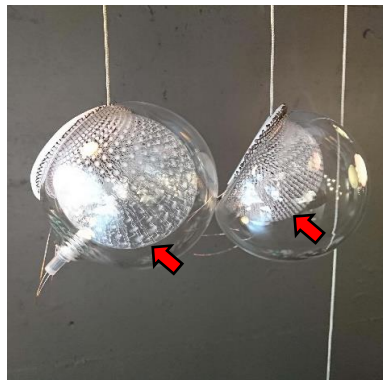
- ・ガラスグローブの大きさや形状は全て異なり、質量も一定ではありません。
- ・ガラスグローブには、気泡や小さな不純物が入る場合があります。
- ・ガラス内部にはメッシュ状のコパー（銅）がありますが、熱処理により色味にばらつきが出る場合があります。また、銅メッシュの破片が飛散し、ガラスに付着する場合があります。
- ・銅の経年変化により、色味が変わっていく可能性もあります。
- ・ガラスグローブの傾きや方向は調整ができません。傾きや方向の個体差は、本製品のデザインの特徴です。

当社では、入荷時に全てのシェードの検品を行い、当社基準をクリアした商品のみを出荷しております。

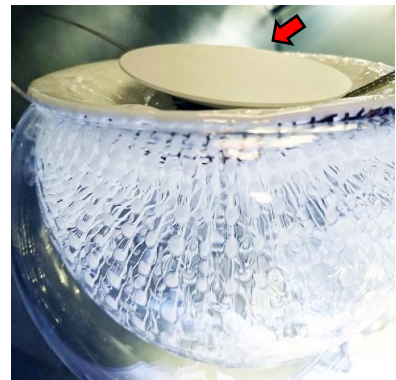
個体差の一例をご紹介します。これらは全て当社基準をクリアし、標準品として認定されたシェードです。



グローブサイズの個体差



内部ガラスサイズの個体差



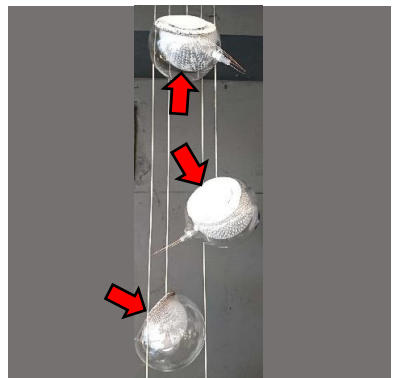
キャップ付近の形状の個体差



銅メッシュの飛散①



銅メッシュの飛散②



傾き・方向の個体差